



落五便り

11月号

新宿区立落合第五小学校

避難所開設訓練

校長 古谷 勉

10月12日(土)本校に於いて、地域の皆様による避難所開設訓練が行われました。大きな災害が起こり、自宅での生活がかなわなくなったとき、地域住民の皆様が、学校を避難所として生活することになります。そのための開設訓練です。当日は140名を超える参加者があり、消火や救命法などのさまざまな訓練なども併せて実施しました。地域の皆様の関心の高さをうかがい知ることができました。



「正常化の偏見」という言葉があります。自分にとって都合の悪い情報を無視したり過小評価し

たりしてしまう、心理的特性のことだそうです。ある事例では、地下鉄の車内に煙が発生しているのに、乗客は一向に避難せず、火災により多くの犠牲者が出てしまいました。誰しも、まさか自分にはそういうことは起こらないと思いたいものですが、その「偏見」が、惨事につながってしまうのでしょうか。

学校では、避難訓練の際に、「いつでも」「どこでも」災害が起こる危険性と、常に落ち着いて判断・行動することの大切さを繰り返し指導しています。そのために、あらゆる想定をして、月に1回訓練を行っています。その原則が子どもたちの身体に染み



付いていれば、どこで大地震や火災に遭遇しても、避難行動をとり、自らの命を守ることができるのです。

ご家庭でも、折に触れ防災や災害時のことを話し合っただき、子どもたちの意識を高めただけたらと思います。

日	曜	11月の行事予定
1	金	かがやき集会、安全指導
2	(土)	落五まつり
3	(日)	文化の日
4	(月)	振替休日
5	火	全校朝会 音楽会係活動
6	水	地域清掃(3, 5年)、外国語活動
7	木	
8	金	音楽朝会
9	(土)	
10	(日)	
11	月	全校朝会(落葉拾い)
12	火	避難訓練
13	水	外国語活動、4時間授業
14	木	音楽会リハーサル、前日準備
15	金	音楽会(児童鑑賞日)
16	土	音楽会(保護者・一般鑑賞日)
17	(日)	
18	(月)	振替休業日
19	火	全校朝会
20	水	外国語活動、4時間授業
21	木	委員会活動
22	金	社会科見学(4年)
23	(土)	勤労感謝の日
24	(日)	
25	月	全校朝会
26	火	鉛筆販売(中休み)
27	水	外国語活動、就学時健康診断、4時間授業
28	木	クラブ活動
29	金	ゲーム集会
30	(土)	

生活目標：物を大切にしよう。

保健目標：インフルエンザ・かぜを予防しよう。

給食目標：給食の後始末をきちんとしよう。

読書週間の取り組み

3年1組担任 久保田 朋子

3年生は日頃から読書に親しむ児童が多く、おもしろい本を紹介し合って読んだり、図書係が朝の時間に読み聞かせをしたりしています。そこで、今年読書週間では「本についての交流会」を計画しました。同じ本を選んだ児童がグループになって、心に残った場面とその理由を発表し合い、友達の意見を聞いた感想を伝え合ったり、みんなであらすじをまとめたりしながら選んだ本についての読みを深めることをねらいとしています。

1度目は国語で学習した「ちいちゃんのかげおくり」をきっかけに「戦争についての絵本」を数冊ずつ読みその中から選んだ本でグループを作りました。「えんぴつびな」「かわいそうなぞう」「チロヌップの

きつね」「七本の焼けいちょう」「ひろしまのピカ」「まっ黒なおべんとう」の6グループができました。心に残った場面を伝え合う時に、本を見ながらみんなでその場面の状況を確認し合う姿が見られました。また全員が同じ場面を選んでいていたグループでは、選んだ理由を伝え合いながら「これが筆者が一番伝えたかったことなのではないか。」と考えた児童もいました。

2度目は以前に道徳や国語で学習した「ともだち屋」のシリーズ、「がまくん・かえるくん」のシリーズ、「レオ＝レオニの作品」の中から本を選びました。どの児童にも親しみがあり、何度も繰り返して読みながら内容をつかめるようにと考えて教材を選びました。

本（グループ）を決めた後「おすすめの本の紹介カード」に一番心に残った場面とその理由を書き込み、好きな場面の絵を描きました。「オオカミが優しそうになっちゃった。」「もっときばを描いてみたら。」「キツネがあんまり喜んでいない感じだな。」と場面の状況に合わせて、表情にもこだわっていました。相談しながらあらすじをまとめた時には「楽しくできた。」「言葉の使い方が自分とは違うと思った。」「自分では気がつかなかったことに、友達が気がついてうまくまとめられた。」などの感想が出されました。

「モチモチの木」の斎藤隆介さんの作品もまた、みんなで読み深めてみたいと思っています。今後も友達と本の楽しさを伝え合いながらますます読書に親しんでいってくれることを期待しています。



トライ&チャレンジ(ふれあい月間)

生活指導主任 久保田 朋子

1学期は6月、2学期は11月、3学期は2月を「ふれあい月間」とし、人と人との心のふれあいを

大切にしていこうという取り組みを行っています。

学校では、アンケートやスクールカウンセラーとの面接などを通して子どもたちの声を丁寧に聞き、よりよい人間関係が築けるように支援しています。また、代表委員会を中心に「さわやかあいさつ運動」にも取り組んでいます。友達や先生、主事さん方、お家の方や地域の方々といつでも気持ちの良い挨拶ができる子どもたちになってほしいと思っています。

今回は、いろいろな立場から学校生活を支えてくださっている方々へ、感謝の気持ちを手紙で伝える活動も行います。

縦割り班活動や落五まつり、音楽会など様々な活動を通して豊かな人間関係を育んでいきたいと思えます。

♪音楽で笑顔あふれる落五小の秋♪

音楽専科 當間 里美

今年の落五小は音楽の行事が目白押しです。先日行われたジョイントコンサートには金管バンドが出演し、近隣の小・中学校や地域の皆さんと交流を深めることができました。力を合わせて一生懸命練習に取り組んできた子どもたちは、たくさんの方に演奏を聴いていただけた嬉しさと喜びで笑顔に満ちあふれていました。そして11月には音楽会があります。学年のプログラムに加え、落五小ならではの取り組み「全校合奏」の練習で、校内には色とりどりの音色が響いています。音楽会後には、3～6年生が12月3日(火)に新宿文化センターで行われる『音楽の集い』に出演します。大きな舞台でどんな演奏を聴かせてくれるのか、とても楽しみです。子どもたちの活躍にご期待ください。

音楽会について

音楽会担当 武藤 真純

11月15日(金)・16日(土)は、3年に一度の音楽会を体育館で行います。保護者の皆様は土曜日の参観となります。

さて、子どもたちのめあては次の通りです。

○合唱、合奏等の音楽の発表を通して、その楽しさや美しさに気付き、協力して作り上げる喜びを味わう。

○日頃の学習の成果を発表し、互いに鑑賞し合うことを通じて音楽への親しみを深める。

(鑑賞はかがやき班を生かして異年齢児童で「いいね!」カードを書きます。)

また、音楽会を通し、保護者・地域と学校を結び、本校の教育活動を理解していただくことを目指します。

各学年の特徴を生かした選曲や構成を考えています。お子さんから、練習の様子のお話を聞かれる中で、それぞれの成長を感じ取っていただければ幸いです。保護者の皆様のご協力をいただくことになると思いますが よろしくお願いたします。